

2018（平成30）年度  
（一社）日本ソーシャルワーク教育学校連盟  
九州ブロック研究大会 開催要項

◆◇大会テーマ◆◇

「コミュニティに強いソーシャルワーカーの養成について考える」

1. 目的

第48回全国社会福祉教育セミナー・東京2018では、総務省「自治体戦略2040構想研究会」（第二次報告）の動向など地域共生社会を創造していく上で、ソーシャルワーカーが、重要な柱であることを共通認識しました。他方、ソーシャルワーカーを目指す高校生は、九州・沖縄においても激減しています。こうした状況の打開には、なによりも魅力あるソーシャルワーク実践が求められるといえるでしょう。

（一社）日本ソーシャルワーク教育学校連盟（ソ教連）は、社会保障審議会福祉部会（平成29年3月28日）（以下、同部会）において、「現任者の学び直し」をかけた、「実践」「学会」「養成」「専門職」の四者が連携・協力し合い、人材養成の総合力を高めていくことを目的とした事業の全国展開を表明しております。ソ教連主催「コミュニティに強いソーシャルワーカーを養成する研修」（コソ研）は、こうした情勢にかかわる取組みの一つといえるでしょう。ソ教連九州ブロックでは、九州初開催となるコソ研の機会をとらえ、運営委員、日本地域福祉学会等から実習指導者等に研修受講の呼びかけを行い、コソ研（熊本会場）に各県から参加をいただきました。

他方、先の同部会では、福祉系大学等教員の自己の専門領域への「タコツボ化」が生じているとして、「養成校の養成教育体制の強化と教育方法の開発が不可欠」とし、教員の意識改革の必要性を提起しています。コミュニティに強いソーシャルワークが展開できる人材養成には、専門職、事業者だけでなく、養成校の三者が一体となった検討が必要であります。

そこで、ソ教連九州ブロックでは、運営委員会の議論を経て、基調講演・シンポジウム・分科会を、以下のように企画しました。多くの参加を運営委員一同お待ちしております。

ソ教連九州ブロック運営委員一同

2. 主催

（一社）日本ソーシャルワーク教育学校連盟 九州ブロック

### 3. 開催日程

- 1 日目：2019（平成 31）年 2 月 21 日（木）13：00～17：00（12：30 開場・受付開始）  
（1 日目プログラム終了後、会場を移動して情報交換会）
- 2 日目：2019（平成 31）年 2 月 22 日（金）10：00～12：00（9：30 開場・受付開始）

### 4. 会場

J:COM ホルトホール大分 〒870-0839 大分県大分市金池南一丁目 5 番 1 号

1 日目：302・303 会議室（基調講演・シンポジウム・ソ教連九州ブロック総会）

2 日目：302・303 会議室（分科会）

※会場へのお問い合わせは、ご遠慮ください。

### 5. 対象

（一社）日本ソーシャルワーク教育学校連盟九州ブロック加盟校教職員，社会福祉士・精神保健福祉士の相談実習指導担当者，社会福祉従事者 等々

### 6. 担当校

日本文理大学 大会長 松下 乾次（日本文理大学 経営経済学部長）

### 7. 参加申込

同封の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX またはメールにて 2019(平成 31)年 2 月 1 日(金) までにお申し込みください。また、懇親会参加の有無もご記入ください。（スムーズな大会運営のため、事前申し込みにご協力をお願いします。）

<FAX 送信先> 日本文理大学 経営経済学部 こども・福祉マネジメントコース

FAX：097-593-2071（担当：河村・坂口）

Mail：kei-fukushi@nbu.ac.jp

### 8. 参加費

大会参加費：2,000 円（実習施設・機関関係者及び学生は無料）

情報交換会費：6,000 円

## 9. 参加費の納入

円滑な大会運営のため、参加費・情報交換会費は事前振込のご協力をお願いいたします。

<振込先>

・ゆうちょ銀行 口座番号 17270-25546751

名 称：2018年度ソ教連九州ブロック研究大会事務局

・他行等からの振込の受け取り口座として利用する場合

店名（店番）728（ナナニハチ）店

預 金 種 目 普通預金

口 座 番 号 2554675

口 座 名 2018年度ソ教連九州ブロック研究大会事務局

※振込にかかる手数料は、送金者の負担でお願いします。

※払込取扱票の通信欄には、学校名および参加者氏名をご記入してください。

※振込期限：2019（平成31）年2月8日（金）

※一旦お振込いただいた参加費等はいかなる理由があっても返金はいたしません。

## 10. 宿泊先

宿泊先は各自でお手配ください。

※会場が大分駅より徒歩約2分なため、宿泊先は大分駅近辺が便利です。

## 11. 連絡・問い合わせ先

事務局への連絡・問い合わせは、原則としてメール又はFAXにてお願いいたします。

**大会事務局 Mail : kei-fukushi@nbu.ac.jp**

**FAX : 097-593-2071 （担当：河村・坂口）**

【事務局】日本文理大学 経営経済学部経営経済学科 こども・福祉マネジメントコース

〒870-0397 大分県大分市一木1727

TEL : 097-592-1600（代表）

FAX : 097-593-2071

Mail : kei-fukushi@nbu.ac.jp

（事務局スタッフ 鍋田耕作，河村裕次，坂口昌宏，栗延孟）

## ◆◇プログラム◆◇

第1日目：2月21日（木）

12:30～13:00 開場・受付

13:00～13:15 開会

運営委員長校挨拶：細井 勇（福岡県立大学 教授）  
担当校挨拶：松下 乾次（日本文理大学 経営経済学部長）  
大会案内オリエンテーション：担当校より（日本文理大学）

13:15～14:25 基調講演 「コミュニティに強いソーシャルワーカー養成が目指すもの」

会場：J:COM ホルトホール大分 3階 302・303 会議室

講師：中島 修氏

（地域共生社会の創造に向けたコミュニティソーシャルワーカー養成研修の  
基盤構築事業・事業委員会副委員長，文京学院大学・准教授）

14:25～14:40 休憩

14:40～16:40 シンポジウム「コミュニティに強いソーシャルワーカー養成にむけて  
～養成校・専門職・事業者の三者協働のための共通基盤～」

会場：J:COM ホルトホール大分 3階 302・303 会議室

シンポジスト

那須 久史氏

（熊本市高齢者支援センターささえりあ帯山・センター長，コソ研受講者）

成合 進也氏

（宮崎県日向市社会福祉協議会 地域福祉課 課長，コソ研受講者）

松永 忠氏

（社会福祉法人別府光の園，統括施設長・別府市）

久木元 司氏

（社会福祉法人常盤会，理事長・鹿児島市）

コメンテーター

中島 修氏

コーディネーター

黒木 邦弘氏（ソ教連九州ブロック運営委員，熊本学園大学）

16:40～16:50 事務連絡

17:00～18:00 ソ教連九州ブロック総会

会場：J:COM ホルトホール大分 3階 302 会議室

18:30～20:30 情報交換会（大会参加申し込みと一緒に申し込み下さい。）

会場：レンブラントホテル大分

（会場までの送迎バスはありません。大会会場から徒歩約8分ですので，ご出席の方々は，それぞれご参集くださいますようお願い致します。）

住所 大分市田室町 9-20 HP <https://rembrandt-group.com/oita>

第2日目：2月22日（金）

9:30～10:00 開場・受付（2日目からのご参加の方は、受付をお願いします。）

10:00～12:00 分科会

「長崎純心大学における地域包括支援実習への試み（案）」

会場：3階 302 会議室

コメンテーター 潮谷 有二氏

（長崎純心大学・人文学部長・教授、医療・福祉連携センター所長）

コーディネーター 飛永 高秀氏（ソ教連九州ブロック運営委員，長崎純心大学・准教授）

報告者① 吉本 知江子氏（長崎純心大学・講師）

「本学における相談援助実習に係る教育体系と教育体制（案）」

報告者② 奥村 あすか氏（長崎純心大学・助教）

「本学と長崎大学医学部との連携事業による多職種連携教育と地域包括支援実習（案）」

報告者③ 徳永 美樹氏・椿山 あかね氏（長崎純心大学・4年生）

「本学と長崎大学医学部との多職種連携教育を通しての学び（案）」

12:00 閉会

挨拶：開催校代表 鈴木 照夫（日本文理大学 経営経済学部教室主任）

事務連絡

解散

## ◆◇シンポジウム・分科会主旨◆◇

### 1. 研究大会主旨

本研究大会の目的は、九州・沖縄のソーシャルワーク専門職養成に携わるすべての教員を対象に、コミュニティに強いソーシャルワーク養成教育にむけた意識改革を図ることを目指しています。

具体的には、地域を基盤にしたソーシャルワーク実践の意義を理解し、ソーシャルワーカー及び社会福祉法人の経営者の実践報告をうけて、コミュニティに強いソーシャルワーカー養成のための共通基盤を議論します。

### 2. 基調講演主旨

**テーマ：「コミュニティに強いソーシャルワーカー養成が指すもの」**

基調講演では、コソ研事業・副委員長の中島氏に「コミュニティに強いソーシャルワーカー養成が指すもの」と題して、社会福祉法改正、社会福祉法人に求められる「地域における公益的な活動」、そして地域を基盤としたソーシャルワーク実習教育のあり方などをお話いただきます。

### 3. シンポジウム主旨

**テーマ：「コミュニティに強いソーシャルワーカー養成にむけて～養成校・専門職・事業者の三者協働のための共通基盤～」**

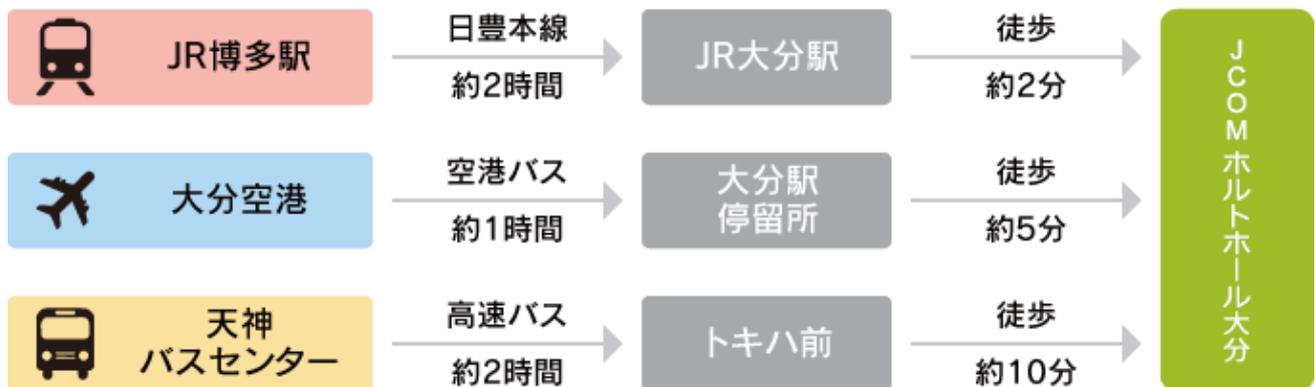
シンポジウムでは、基調講演をうけて、コソ研受講者による地域を基盤としたソーシャルワーク実践報告、社会福祉法人経営者等による地域を基盤にした法人の取組み等の報告をいただき、養成校教員等を交えたコミュニティに強いソーシャルワーカー養成のための共通基盤について議論します。

### 4. 分科会主旨

**テーマ：「長崎純心大学における地域包括支援実習への試み（案）」**

本分科会では、本学において、次年度から新たな教育体系と教育体制へ変更するにあたり、その契機となった本学と長崎大学医学部との連携事業における多職種連携教育の教育実践の成果とそれを踏まえて実施される地域包括支援実習と相談援助実習との関連等について報告し、地域を基盤とするソーシャルワークの展開を目指す社会福祉士養成について考えます。

## ◆◇会場へのアクセス◆◇



◆◆会場マップ◆◆

